

震災復興に向けた浸水地域企業に対する意向調査(第2回)

この度の東日本大震災により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、被災された企業・事業所の皆さまには心からお見舞い申し上げます。

各企業様におきましては、1日でも早い再建に向けて日々精進されていることと存じます。

さて、7月に実施いたしました「震災復興に向けた工場地帯企業等に対する緊急意向調査」(一次調査)につきましては、ご多忙のところご回答をいただき、誠にありがとうございました。今後の「復興計画」(10年計画)を策定するうえで、皆様からいただきましたご意見を参考とさせていただきます。

また、この度、先日実施しました一次調査を基に、具体的な復旧・復興の支援策の事業化に繋げるための二次調査を実施することとなりました。

つきましては、ご多忙な時期とは存じますが、二次調査につきましてもご協力くださいますようお願いいたします。

《実施方法》

- 1 調査対象 多賀城市の浸水地域に本社・本店、事業所を有する法人事業者
- 2 調査期間 平成23年8月3日(水)～10日(水)
- 3 回答方法 同封の返信用封筒に折りいれ、ご投函いただくか、または、㈱東京商工リサーチ東北支社調査部あてにFAX(022-266-6274)してください。
- 4 留意事項
 - (1) この調査は、㈱東京商工リサーチに業務を委託しております。
 - (2) ご回答いただいた内容は、統計的に処理し、調査の目的以外に使用することはありません。
 - (3) 本調査の趣旨から、できるだけ多くの企業・事業所の皆さまにご回答いただくため、ご回答の状況を電話にて確認させていただく場合がございます。
 - (4) 調査票等については、多賀城市のホームページに掲載しておりますので、ご参照ください。(http://www.city.tagajo.Miyagi.jp/saigai/fukkoukeikaku.html)
 - (5) ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ願います。

平成23年8月 多賀城市長 菊地 健次郎

【お問い合わせ先】

- 商工担当: 商工観光課 菊田・伊藤
電話: 022-368-1141 内線471-472
FAX: 022-368-9069
e-mail: kanko@city.tagajo.miyagi.jp
- 調査業務: ㈱東京商工リサーチ東北支社 調査部 中辻
電話: 022-262-3811
FAX: 022-266-6274
e-mail: naoya.nakatsuji@tsr-net.co.jp

貴社・貴店の基本情報(属性)をお教えてください。

企業・事業所名 ()

多賀城市内の事業所に従事する正社員数()名

非正規社員数()名

多賀城市内の事業所の年間の売上高・生産高()万円

【設問1】多賀城市内の事業所の被害額をお教え下さい。

総額()円

内訳 震災により未回収となった債権()円

震災後現在まで失った売上高()円

現金、有価証券の損失 ()円

在庫の損失 ()円

建物の損失 ()円

機械の損失 ()円

その他の損失() ()円

【設問2】御社の復旧・復興にあたり、必要な費用をお教え下さい。

総額()円

内訳をお教えてください。

建物の復旧 ()円

機械の復旧、新規導入()円

車両の復旧、新規導入()円

その他の復旧() ()円

再開の時期(目処)を一つ選択し、お教え下さい。

① 既に再開した(再開時期 月)

② 再開していない(予定 年 月)

③ 全く再開の目処が立っていない

【設問3】当座の資金対策として最適と考えられるものを一つのみを選択し、数字に○を付けてください。1. 2. を回答して頂いた方は具体的に考えられる内容をお教えてください。

(例) 1. 雇用調整助成金の期間延長、下請事業者対策支援補助金の拡大。

2. 固定資産税の減免、法人税の納付延長

1. 補助金、助成金の拡充()

2. 税金の優遇措置()

3. 制度融資の拡充 4. 事業主に対する義援金の提供 5. 既往債務の利子補給

6. 二重ローンの解消

7. その他()

【設問4】第一回目のアンケートで市有地の活用を望む声が多く聞かれました。市有地の活用として最適と考えられるものを一つのみを選択し、数字に○を付けてください。

1. 事務所を失った企業に対して貸与
2. 飲食、医療など一つの業種に貸与
3. 当座の避難場所として活用
4. 商業施設の誘致
5. 不動産業者に賃貸
6. その他()

【設問5】設問(4)で1、2を選択した方にお聞きします。中小企業基盤整備機構の「仮設施設」制度(仮設店舗、仮設工場、仮設事務所の設置)を、市で活用した場合、利用の希望の有無をお聞かせください。

1. 有
2. 無

【設問6】震災対策として最も重視すべき点を一つのみを選択し、数字に○を付けてください。

1. 堤防の強化
2. 警報装備
3. ハザードマップの作成
4. 避難場所、避難ルートの確立
5. 道路の整備
6. 災害に強いインフラの整備
7. 発電設備の設置
8. 水、非常食などの備蓄
9. その他()

【設問7】雇用面での状況をお教え下さい。

①. 被災により離職した従業員の方はありますか。

1. いる()人
2. いない

②. 設問(7)①で1と選択した方にお聞きします。今後再雇用を行う予定はありますか。

1. ある()人
2. ない
3. 分からない

【設問8】事業を再建するにあたって、一番の課題となっているものを1つご記入下さい。

以上です。ご協力ありがとうございました。